

セメント系高流動無収縮充填材

# ビルモル

# グラウト

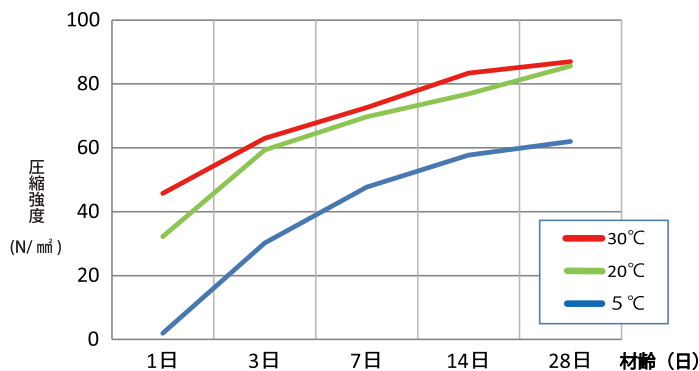
一般社団法人 公共建築協会 評価品

無収縮性なのでヤセがなく、上部構造物に密着できます。

高流動性なので各種機械基礎部分や橋脚鋼板巻き立て等、狭い空隙の充填に適しています。

材齢28日で圧縮強度 $70\text{N}/\text{mm}^2$ 、鉄筋付着強度 $6\text{N}/\text{mm}^2$ 以上の構造体強度として問題のない高強度が得られます。

温度材齢別圧縮試験値



\*試験結果は、JIS規格等に規定された条件化で行った試験値であり、実際の施工現場での結果を確実に保証するものではありません。

仕		様
荷 姿		25kg/袋
標準加水量		約4.25ℓ (4.1~4.4ℓ)
練上がり量		約13.4ℓ/袋
m <sup>3</sup> 当たりの袋数		約75袋

## 施工要領

<b>1</b>	下地処理	打設箇所のレイタンス、脆弱層、脂分、汚れ等をワイヤーブラシやサンダー掛けなどで除去した後、水洗いをするなどして、強靱な素地を出して下さい。 打設箇所の吸水が激しい場合、水湿し又はプライマー処理を行なって下さい。 (NICE ラテックス #45 : 上水道水 = 1 : 4)
<b>2</b>	練混ぜ	「ビルモルグラウト」1袋(25kg入)に対して、上水道水約 4.25ℓ(4.1 ~ 4.4ℓ)を高速回転のハンドミキサー又はグラウトミキサーで攪拌しながら「ビルモルグラウト」を徐々に投入し3分間以上攪拌を続けて下さい。
<b>3</b>	型 枠	練混ぜた「ビルモルグラウト」が漏れないように堅固に組み立てて下さい。 注入口の反対側に充填高さより高い位置に空気抜き口又はオーバーフローを設けて下さい。
<b>4</b>	流し込み	流し込みは一方から行き、空気抜き口から「ビルモルグラウト」があふれるようにして下さい。
<b>5</b>	養生	施工終了後、風や直射日光等急激な乾燥を生ずるおそれのある場合は、シート養生をして下さい。 ※ドライアウト防止ー乾燥が激しい場合は、施工の翌日に散水養生を行って下さい。 ※白華防止ー梅雨・冬期時は塗り付け後、降雨・降雪に遭うと白華発生の恐れがあるのでシート掛け養生などの適切な防止策をして下さい。

## 性能試験

試験項目	単位	試験結果	品質規定 <sup>※注</sup>
コンシステンシー	秒	7.7	8±2
ブリージング	%	0.0	2.0 以下
凝結時間	始発 時間	7-55	1 以上
	終結 時間	9-05	10 以内
膨張収縮	%	0.39	材齢7日で収縮しないこと
圧縮強度	材齢3日 N/mm <sup>2</sup>	52.5	25.0 以上
	材齢28日 N/mm <sup>2</sup>	88.1	45.0 以上
付着強度	N/mm <sup>2</sup>	6.6	3.0 以上
塩化物量	kg/m <sup>3</sup>	0.1	0.30 以下

※一般社団法人、公共建築協会「鉄骨柱下無収縮モルタル」の品質規定による状況下で行った試験値であり、冬期・低気温などの状況下ではコンシステンシー(Jロートの流下時間)が遅くなる場合があります。

## ■ 圧縮強度

養生温度 (°C)	圧縮強度 N/mm <sup>2</sup>				
	1日	3日	7日	14日	28日
5	1.9	30.2	47.7	57.7	62.0
20	32.2	59.3	69.7	76.9	85.6
30	45.7	63.0	72.6	83.4	87.0

※試験結果は、JIS 規格等に規定された条件化で行った試験値であり、実際の施工現場での結果を確実に保証するものではありません。



取扱い時の安全対策(概要)

### [1] 取扱い及び保管上の注意

- 目や皮膚などに触れないように適切な保護具(保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等)を着用して取り扱って下さい。また、取扱後は顔、手、口など水で洗浄して下さい。
- 製品は屋内の湿気の少ない場所に、床面から離れて保管して下さい。

### [2] 応急処置

- 目に入った場合: 直ちに清浄な水で最低15分間洗眼し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合: 速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 吸引した場合: 速やかに新鮮な空気の場所へ移動し、水または温水でうがいし必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 飲み込んだ場合: 水でよく口の中を洗うなどして、直ちに医師の診断を受けて下さい。  
[まずは、飲み込まないように注意して下さい。]

### [3] 濾出時の注意

- 飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋などに回収して下さい。

### [4] 廃棄上の注意

- 廃棄する製品や練混ぜ材などは硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水などの排出は水質汚濁防止法などに注意して下さい。

### [5] 輸送上の注意

- 破袋、荷崩れ、落下などの防止を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

※安全についての記載は現時点で入手できた資料及び情報にもとづいて、通常取扱いを対象に作成しています。しかし、現場での結果を保証するものではありません。安全には十分にご注意の上お取扱い願います。



使用上の注意事項

- 本品は厳重な品質管理のもとに製造している既調合品です。指定材料以外の材料を練混ぜないで下さい。なお、練混ぜには上水道水を使用して下さい。
- 練混ぜた材料は夏期1時間、冬期2時間以内に使用して下さい。練足しや加水して練戻しをしないで下さい。
- 強風や直射日光などによる乾燥を防止するために、シート養生などの適宜な措置をして下さい。
- 本品使用時の施工は、気温が5°C~35°Cの範囲内で行って下さい。
- 製品の製造年月日を確認し、製造から6ヶ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。

プレミックスの開発メーカー



株式会社 豊 運



ISO 9001:2008

本 社 〒546-0003

大阪市東住吉区今川 3 丁目 12 番 4 号  
TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133

URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

東日本営業部

TEL 0247-54-3232

FAX 0247-24-1004

西日本営業部

(大阪) TEL 06-6708-8131

FAX 06-6708-8133

(岡山) TEL 0868-38-4001

FAX 0868-38-7022

(京都) TEL 0771-86-0711

FAX 0771-86-0811